



# 日本インターンシップ学会 第24回大会

The 24th Japan Society of Internship and Work Integrated Learning

**テーマ** 原点回帰。今改めてインターンシップを考える。

会期

2023(令和5)年 **9月16日** **土**・**17日** **日**

開催校

追手門学院大学 茨木総持寺キャンパス(大阪府茨木市太田東芝町1番1号)

開催形式

1日目・2日目ともに対面方式

後援

特定非営利活動法人 大学コンソーシアム大阪

特定非営利活動法人 南大阪地域大学コンソーシアム

一般社団法人 産学協働人材育成コンソーシアム

産学協働人材育成機構



Japan Society of Internship  
and Work Integrated Learning

# 大会プログラム（1日目）9月16日（土）対面開催

9:45～	会場受付開始	茨木総持寺キャンパス 1階 A141教室
10:10-10:50 (40分)	<b>【開催校 プレイベント】</b> テーマ「もう一つのWIL—追手門学院大学 学生の取組—」 報告：追手門学院大学 学生2組による報告 ①『お客様と共に日本一のスタジアムをつくる』ガンバ大阪プロジェクト実践 ②人生を変える出会いを生み出す！西海市キャリアスタディツアー開発プロジェクト 司会 大串 恵太（第24回大会副実行委員長／追手門学院大学 WIL推進センター長）	A141教室
11:00-11:30 (30分)	<b>【開会式】</b> 会長挨拶 吉本 圭一（日本インターンシップ学会 会長） 開催校挨拶 真銅 正宏（追手門学院大学 学長） 実行委員長挨拶 伊藤 文男（第24回大会実行委員長／追手門学院大学） 司会：安孫子 勇一（関西支部支部長／近畿大学）	A141教室
11:30-12:30 (60分)	<b>【学会表彰委員会】</b> 高良記念研究助成報告 選択必修科目における実践型インターンシップ経験による教育効果の検証 —宮崎大学地域資源創成学部「国内インターンシップ」の事例をもとに— 発表者：桑畑 夏生（宮崎大学） 共同研究者：新村 拓也（宮崎公立大学） 2023年度 高良記念研究助成 授賞式 2023年度 槇本記念賞 授賞式 司会：小林 純（学会表彰委員会委員長／札幌国際大学短期大学部）	A141教室
12:30-13:30 (60分)	昼食休憩	
13:30-14:30 (60分)	<b>【基調講演】</b> テーマ：「インターンシップの“これまで”と“これから” —政策の変遷を概観する—」 講師：山本 栄（文部科学省高等教育局学生支援課 課長補佐） 司会：岩井 貴美（近畿大学）	A141教室
14:30-14:40 (10分)	休憩	
14:40-16:40 (120分)	<b>【シンポジウム】</b> テーマ：「インターンシップのこれから—それぞれの立場からの想いを込めて—」 シンポジスト： 佐々木 ひとみ（東京家政学院 理事、元早稲田大学常務理事、元キャリアセンター長） 伯井 守（大阪石材工業株式会社 代表取締役） 西本 聡子（特定非営利活動法人 大学コンソーシアム大阪 事務局長） 栗田 貴祥（株式会社リクルート 就職みらい研究所 所長） コーディネーター：松高 政（関西支部副支部長／京都産業大学） 司会：岩井 貴美（近畿大学）	A141教室
16:40-16:50 (10分)	<b>【事務連絡】</b> 担当：中井 咲貴子（京都精華大学）	
17:00-18:00 (60分)	<b>【会員総会】</b> 開催形式：対面とオンラインの併用	A141教室
18:10-19:40 (90分)	<b>【懇親会】</b> 挨拶：安孫子 勇一（関西支部支部長／近畿大学）	茨木総持寺キャンパス 追手門学院食堂（予定）

# 大会プログラム（2日目）9月17日（日）対面開催

9:30～	受付開始			茨木總持寺キャンパス 1階 A141教室
<b>【研究発表】 10:00～12:45</b>				○発表者
会場 教室	A会場 5階 A513教室	B会場 5階 A511教室	C会場 5階 A593教室	
テーマ	低年次からのインターンシップ	インターンシップの学修成果	グローバルなインターンシップ	
司会	安孫子 勇一（近畿大学）	亀野 淳（北海道大学）	上岡 史郎（目白大学短期大学部）	
10:00-10:30 第1セッション  (発表20分) (質疑応答10分)	A-1 事業所が児童・生徒・学生を対象に実施したキャリア教育の報告  ○大森 順子（筑波大学大学院）	B-1 インターンシップは何を学ぶのか —日韓ビジネス分野社会人学修成果調査—  ○吉本 圭一（滋慶医療科学大学）*1 ○江藤 智佐子（久留米大学）	C-1 武蔵野大学アントレプレナーシップ学科 津吹ゼミにおける複合的グローバル起業 体験学習の成果発表  ○津吹 達也（武蔵野大学） ○森山 達央（株式会社スパイス アップ・アカデミア）	
10:30-11:00 第2セッション  (発表20分) (質疑応答10分)	A-2 低学年インターンシップによる仕事理解 の深まり —データサイエンス人材育成支援イン ターンシップをとおして—  ○二上 武生（工学院大学）*2	B-2 インターンシップ経験と就職活動時の キャリア探索行動の関係性  ○清水山 隆洋（株式会社リクルート 就職みらい研究所）	C-2 北海道大学の国際インターンシップで育 成される力 —国際産官学協働による取組事例から の分析と課題—  ○川端 千鶴（北海道大学）	
11:00-11:30 第3セッション  (発表20分) (質疑応答10分)	A-3 初年次インターンシップ教育における教 育効果の持続性と変容に関する検証結果  ○松坂 暢浩（山形大学）*3		C-3 英国企業におけるサステナビリティとイ ンターンシップ  ○眞鍋 和博（北九州市立大学）	
11:30-11:45 (15分)	休憩（司会交代）			
会場 教室	A会場 5階 A513教室	B会場 5階 A511教室	C会場 5階 A593教室	D会場 5階 A573教室
テーマ	三省合意改正に伴う実践事例	産学連携とインターンシップ	コーディネーターの役割	地域創生とインターンシップ
司会	平尾 元彦（山口大学）	稲永 由紀（筑波大学）	見目 喜重（豊橋創造大学）	高橋 秀幸（北海道武蔵女子短期大学）
11:45-12:15 第4セッション  (発表20分) (質疑応答10分)	A-4 「三省合意」改正に対応する京都産業大 学における授業変更の実践事例  ○松高 政（京都産業大学） ○渡邊 直裕（京都産業大学）	B-4 大学とプロスポーツチームとの協働によ る大規模長期就業体験プログラムの実践 事例  ○大串 恵太（追手門学院大学）	C-4 「地域コーディネーター養成講座」の事 例紹介とその考察 ～実践型インターンシップを通じて大学 生×地域企業の挑戦を繋ぐ地域コー ディネーター（専門人材）の育成について～  ○伊藤 淳司（NPO法人ETIC.）	D-4 地方創生インターンシップが地元就職に 及ぼす影響について —U市の事例として—  ○小嶋 紀博（別府大学）
12:15-12:45 第5セッション  (発表20分) (質疑応答10分)	A-5 三省合意改正をうけた単位認定を伴うイ ンターンシップの制度変更 —追手門学院大学における実践事例—  ○伊藤 文男（追手門学院大学）*4	B-5 産学連携インターンシッププログラムの設 計と課題 —目白大学メディア学部におけるイン ターンシップの実践より—  ○宮崎 愛弓（目白大学）*5	C-5 中間支援団体と大学におけるインター ンシップを中心とした連携方法 —NPO法人G-netの事例より—  ○今永 典秀（名古屋産業大学）*6	D-5 地域志向教育とインターンシップ  ○田中 久美子（山口大学）
12:45-13:00 (15分)	移動			

**【共同発表者】**

- \*1 榑 明美（札幌国際大学）・古田 克利（立命館大学）・和田 佳子（札幌大谷大学）
- \*2 山本 美奈子（山形大学）・松坂 暢浩（山形大学）・眞野目 悠太（株式会社MOVER&COMPANY）
- \*3 山本 美奈子（山形大学）・藤原 宏司（山形大学）
- \*4 大串 恵太（追手門学院大学）
- \*5 牛山 佳菜代（目白大学）
- \*6 南田 修司（NPO法人G-net）・棚瀬 規子（NPO法人G-net）

13:00-13:30  (30分)	<b>【閉会式】</b>  新会長挨拶 第24回大会副実行委員長挨拶 大串 恵太（追手門学院大学） 次回開催校挨拶 記念撮影  司会：廣瀬 幸弘（関西支部副支部長／前・立命館大学）	茨木總持寺キャンパス 1階 A141教室
--------------------------	---	----------------------

※大会プログラムは、8月1日時点のものです。社会環境・自然環境により変更になる場合がございます。ご了承ください。  
最新版は、大会ウェブサイト（<https://jsi2023-otemon.site/>）をご覧ください。

## 基調講演

### 「インターンシップの“これまで”と“これから”-政策の変遷を概観する-」

インターンシップの原点から、これまでの関連政策と、インターンシップの普及状況や社会の変化に対応した内容の変化などを振り返るとともに、インターンシップをめぐる最近の動向について紹介する。特に、インターンシップのこれからを考える上で、最近のインターンシップをめぐる動向について説明する。経団連が2018年10月、経団連としては「採用選考に関する指針」を策定しないことを決定したことを契機に、採用日程のあり方だけでなく、学生・大学・企業の多様性を前提に、Society 5.0において新たな領域に挑戦し、社会に付加価値をもたらすことのできる人材を、産学がいかに協働して、育成していくかを未来志向で議論するために、経団連と大学のトップが直接対話する枠組みとして、2019年1月に設置された「採用と大学教育に関する産学協議会」（以下、産学協議会）にて、産学の議論の結果、昨年示された産学協議会の報告書によるインターンシップ等の4類型の整理等、3省合意の改正、インターンシップを活用した就職・採用活動日程ルールの見直しについて説明する。

日 時：2023年9月16日（土）13時30分～14時30分（60分）

会 場：茨木総持寺キャンパス 1階 A141 教室

講 師：山本 栄（文部科学省高等教育局学生支援課 課長補佐）

司 会：岩井 貴美（近畿大学）

#### 講演者プロフィール



**山本 栄**（文部科学省高等教育局学生支援課 課長補佐）

ファーストキャリアは民間企業。その後、文部科学省へ入省し、学生・留学生課（現在の学生支援課）の就職支援業務・法人所管業務、国立大学法人支援、私学助成業務などの業務を担当。

大学へ出向後、現在の部署へ。



※レジュメは、当日会場にて配布します。

## シンポジウム

### 「インターンシップのこれから－それぞれの立場からの想いを込めて－」

インターンシップは、学生を送り出す大学、受け入れる企業・自治体等の事業所、さらに学生及び大学と事業所の間をつなぐ中間支援団体、そして人材関連事業企業等を合わせた4者によって成り立っている。これまで各立場でインターンシップを実施・推進してきた担当者が考える、それぞれの目的・課題・成果を振り返る。その上で、それぞれの立場における三省合意の改正後の、学生のキャリア形成支援における産学協働の取組のあり方を模索する。

日時： 2023年9月16日（土）14時40分～16時40分（120分）

会場： 茨木総持寺キャンパス 1階 A141教室

シンポジスト： 佐々木ひとみ（東京家政学院 理事）  
伯井守（大阪石材工業株式会社 代表取締役）  
西本聡子（特定非営利活動法人 大学コンソーシアム大阪 事務局長）  
栗田貴祥（株式会社リクルート 就職みらい研究所 所長）

コーディネーター： 松高政（関西支部副支部長／京都産業大学）

司 会： 岩井貴美（近畿大学）

### シンポジストプロフィール



#### 佐々木ひとみ <大学の立場から>

東京家政学院 理事、元早稲田大学常務理事、元キャリアセンター長。

早稲田大学で長年キャリア支援に取り組む。同大の全学部共通科目「インターンシップ」授業の立ち上げ時には、一からプログラム全体の形を整備した。その後、キャリアセンター長としてキャリア事業統括を行うと同時に、経団連の産学協議会委員として、今回のインターンシップ・プログラムの改訂にも関わる。

現在、東京家政学院大学客員教授、早稲田大学非常勤講師、一般社団法人産学協働人材育成コンソーシアム・シニアコンサルタント、JASSO キャリア教育・就職支援事業に係る協力者。



#### 伯井守 <受入事業所の立場から>

大阪石材工業株式会社 代表取締役

石材業界のリーディングカンパニーとして、「業界全体の再生」や「若者・女性活躍」を重点とし事業を行っています。毎年新卒採用を行い、インターンシップには2008年から取り組み、のべ100名を受け入れてきました。2023年夏のインターンシップでは、10大学22名の学生を受け入れています。



#### 西本聡子 <シンポジスト：コーディネート組織の立場から>

特定非営利活動法人大学コンソーシアム大阪 事務局長

大学コンソーシアム大阪は、大阪府内の大学等40大学を母体に、会員大学の「知のつながり」による活力ある大阪の創生を目指し、様々な活動を行っています。年間およそ200名前後、80社での就業体験をコーディネートしています。



#### 栗田貴祥 <就職・採用分野シンクタンクの立場から>

株式会社リクルート 就職みらい研究所 所長

1992年、株式会社リクルート入社。以来、30年にわたりHR事業領域に従事。新卒採用・中途採用・教育研修等の提案営業を経験の後、新卒メディア・中途メディア事業の営業部門や人事・組織開発、広報等のスタッフ部門の部門長などを経て、2021年4月からリクナビ編集長を務めた後、2022年4月に就職みらい研究所 所長に着任。全国求人情報協会の新卒等若年雇用部会では事務局長を務める。多数メディアにも出演し、日本経済新聞の夕刊にて『就活のリアル』、ダイヤモンドオンラインにて就活の最前線を語る連載記事などを寄稿。